

索引

数字

- 2のべき乗の法則……………230
3D-CT……………147

欧文

A～C

- ACC/AHAガイドライン……………19
air fluid level……………100
Akagi line……………159
ALTA (aluminum potassium sulfate・tannic acid)……………203, 204
appendectomy……………194
ARDS (acute respiratory distress syndrome)……………45
ASPEN……………55, 57
ASPEN/SCCMの急性期栄養ガイドライン……………58
BPS……………51, 54
CABG (coronary artery bypass grafting)……………140
catarrhal appendicitis……………194
CCAB……………141
CDC (Centers for Disease Control and Prevention)……………240
Child-Pugh分類……………21
CPM……………162
CPOT……………50, 54

D～F

- deficit therapy……………222, 224
Dダイマー……………162

- EMR (endoscopic mucosal resection)……………83, 91
ERAS (enhanced recovery after surgery)……………55
ERASプロトコール……………56
ESD……………91
ESPEN……………55, 57
EST (endoscopic sphincterotomy)……………111
Forrester分類……………23
free air……………106

G～I

- gangrenous appendicitis……………194
Garden分類……………166
Goligherの臨床病期分類……………203
Hegar型……………265
Hugh-Jonesの分類……………20
Hunt and Kosnik分類……………188
Infection Control and Hospital Epidemiology Guideline for Prevention of Surgical Site Infection (CDC)……………61
Inlay patch法……………214

K～M

- keyboard sign……………100
Kugel法……………214
Langer皮膚割線……………250
late segmental collapse……………167
Lichtenshtein法……………213
Love (変)法……………175
maintenance therapy……………220, 222, 223
Mathieu型……………265

- MED法……………175
Mesh plug法……………213
MIPO……………148
Mooreらの理論……………41
multimodal pain therapy……………51

N～P

- noninvasive ventilation……………46
NPWT……………243
NRS……………51
NST (nutrition support team)……………58
Onlay patch法……………214
OPCAB……………141
PADガイドライン……………48
PAO (phenol almond oil)……………203, 204
PCA (patient controlled analgesia)……………52, 53, 87, 160
phlegmonous appendicitis……………194
PHS (prolene hernia system)法……………214
plaster cast……………258
postoperative pseudo-diabetes……………35
PPH (procedure for prolapse and hemorrhoids)……………203, 204
pre-emptive analgesia……………53
pteryonal approach……………190
PTH製剤……………171

R～T

- replacement therapy……………222, 223
RICE手技……………148

SERM製剤	171
SGA (subjective global assessment of nutrition status)	58
SIRS	55, 97, 100
SLR test	175
SSI (surgical site infection)	28, 61, 240
SSIサーベイランス	65
SSIに影響を及ぼす因子	63
SSIリスクインデックス	66
TAPP (trans-abdominal preperitoneal approach) 法	214
TEPP (totally extraperitoneal preperitoneal approach) 法	214
TKA	157
TNM分類	81
to and flow 現象	100
transepicondylar axis	159
treatable dementia	180
Triple H療法	192

U~Y

UKA	156
VAS	51
WFNS分類	188
Whiteside's line	159
YAM (young adult mean)	165

和文

あ

アダムキュービッツ動脈	132
アルコール製剤	30
安静度	15
イオノグラム	220
胃管	232

胃癌治療ガイドライン (第3版)	81
胃癌取扱い規約 (第14版)	81
異形成	68
異型腺腫様過形成	125
維持輸液	220, 222, 223
胃出血	233
胃穿孔	233
胃全摘術	84
胃大網動脈	140
一般治療食	15
糸	266
インフォメーションドレナージ	246
運動障害	181
壊疽性虫垂炎	194
エビデンスに基づいた胆道癌診療ガイドライン	111
円刃刀	250, 261
エンドトキシン	102
汚染・感染手術	64

か

外痔核	202
外側型ヘルニア	174
開頭クリッピング術	188
ガイドライン	57
開腹下胆嚢摘出術	114
開腹虫垂切除術	198
開放式ドレナージ	247
カウンタートラクション	250
化学的腸管内洗浄	93
拡大手術	84
荷重軸	159
カタル性虫垂炎	194
化膿性・蜂窩織炎性虫垂炎	194
下腹壁動脈	141
間歇期虫垂切除術	196
鉗子	263

患者自己管理鎮痛法	52, 53, 87, 160
冠状動脈バイパス術	140
関節鏡視下デブリドマン	157
嵌頓痔核	202
嵌頓ヘルニア	210
器械出し看護師	29
機械的腸管内洗浄	93
偽関節	153
気管内挿入	233
気胸	119
機能回復	41
基本輸液剤	225
キャストリングテープ	255
逆行性虫垂切除術	200
逆行性尿路感染	41
吸収性縫合糸	267
急性呼吸窮迫症候群	45
急性虫垂炎	194
急性腹症	105
弓部大動脈瘤	135
胸腔鏡下手術	121
胸骨骨髓炎	138, 145
胸腹部大動脈瘤	136
胸部食道癌	72
局所陰圧閉鎖療法	243
局所麻酔法	36
禁煙指導	127
緊急・救急手術	26
緊張性気胸	119
空気駆血帯	151
クーパー剪刀	262
クリニカルパス	14, 169
グルコン酸クロルヘキシジン	245
クロルヘキシジン製剤	30
経腸栄養法	44
頸部骨折	165
頸部食道癌	72

血液型不規則抗体スクリーニング法	24
結紮切除法	204, 207
欠乏輸液	220, 222, 224
コイル塞栓術	189
高位脛骨骨切り術	157
抗凝固薬	158
抗血小板薬	158
交叉感染予防	243
高次機能障害	181
鋼線牽引	149
硬膜外血腫	176
硬膜外持続チューブ	160
硬膜外鎮痛法	52
肛門狭窄	209
絞扼性イレウス	99, 210
姑息的手術	26
骨粗鬆症	164
骨頭壊死	167
コッヘル鉗子	263
ゴム輪結紮療法	204
ゴリガーの臨床病期分類	203
根治的手術	26
コンビネーション法	214

さ

細気管支肺胞上皮癌	125
最大手術血液準備量法	24
サイトカイン	102
視覚アナログスケール	51
持針器	265
自然気胸	121
持続牽引	149
湿潤療法	240
縦隔炎	138, 145
集学的鎮痛法	51
重症患者に対する急性期の栄養管理に関するガイドライン	55
主観的包括的評価	58

縮小手術	84
手術医療の実践ガイドライン	39, 61
手術血液準備量計算法	25
手術後の回復過程	41
手術侵襲	12, 18
手術創の汚染度	32, 64, 241
手術部位感染	28, 61, 240
手術野汚染の防止	64
術後回復力の強化	55
術後仮性糖尿病	35
術後管理	12
術後心房細動	137
術後の早期経腸栄養	55
術後腹腔出血・吻合部出血	89
術中迅速病理組織診断	107
準清潔手術（クラスII）	64
消化管穿孔	105
小細胞肺癌	125
情報のドレナージ	246
静脈血栓塞栓症のガイドライン	152
静脈鎮痛法	51
食道胃接合部癌	72
食道潰瘍	233
食道癌	68
食道癌診断・治療ガイドライン第3版	68
食道癌取扱い規約第10版	68
食道再建	72
除毛	159
シルビウス裂	190
神経因性膀胱	97
人工関節の弛緩	162
人工血管感染	138
人工肛門造設術	94, 107
人工膝関節全置換術	157
人工膝単顆置換術	156

人工心肺使用心停止下冠状動脈バイパス手術	141
伸縮包帯	254
心タンポナーデ	134, 138, 145
心嚢液貯留	138, 145
心拍動下冠状動脈バイパス手術	141
深部静脈血栓症	149, 152
深部切開創 SSI	61, 62
膝液漏	89
髄膜刺激症状	187
数値評価スケール	51
スキントラクション	149
スクラブ法	29
頭痛	181
ステリクロン®液	245
ストッキネット	255
スパイナルドレナージ	191
スプリント	257
性機能障害	94
清潔手術（クラスI）	64
清潔操作	32
脆弱性骨折	165
正常圧水頭症	193
生体反応	17, 41
整復操作	168
脊髓造影	173
石膏	258
鑷子	262
絶対安静	17
遷延癒合	153
前脛骨筋症候群	148
穿孔性虫垂炎	194
全身状態に関するアメリカ麻酔学会（ASA）分類	21
全身性炎症反応症候群	55, 97, 100
尖刃刀	250, 261
全身麻酔法	36

- 先制鎮痛 53
尖足 258
選択的神経根造影 173
剪刀 262
前頭側頭開頭 189
前方アプローチ 213
せん妄 169
創外固定 148
早期胃癌 83
早期経腸栄養 44
臓器・体腔 SSI 61, 62
早期離床 43, 46
喪失輸液 220, 222, 223
創傷治癒 41, 241
創傷の分類 241
相対的適応 26
総胆管結石 113
鼠径ヘルニア 210
外回り看護師 29
- た**
- 体液管理 38
体液区画 220
待機手術 26
体性痛 48, 49
大腿骨近位部骨折 165
大腿四頭筋訓練 155
大腸癌治療ガイドライン 90
大腸癌取扱い規約 90
大動脈解離 132
大動脈瘤 132
大伏在静脈 140
大網充填術 107
大網被覆術 107
たこつぼ心筋症 192
多剤カクテル注射 160
弾機穴 264
単純骨折 146
単純電解質剤 225
単純閉鎖 107
- 胆石症 111
胆嚢結石 112
弾力（弾性）包帯 254
中心静脈栄養法 44
虫垂切除術 194
超音波骨折治療法 153
腸管前処置 93
腸管免疫機能 55
腸閉塞 138
治療可能な認知症 180
治療的ドレナージ 246
鎮痛重視型鎮静 48
椎間板造影 173
対麻痺 132, 137, 138
定型手術 84
低酸素血症 169
テーピング 255
テーブルナイフ把持法 250
デノスマブ® 171
デブリドマン 252
転子部骨折 165
テンションフリー術式 210, 215
頭蓋内圧亢進症状 181
凍結療法 204
橈骨神経麻痺 149
橈骨動脈 141
動態撮影 173
疼痛管理 38
特別治療食 15
ドレーン 151
ドレッシングチェンジ 241
- な**
- 内胸動脈 140
内痔核 202
内視鏡下手術 172, 175
内視鏡的乳頭括約筋切開術 111
内視鏡的粘膜切除 83
- 内臓痛 48, 49
二次性の気胸 121
日常診療で推奨される治療法
 選択のアルゴリズム 82
ニボー 100
日本静脈経腸栄養学会 55
日本ヘルニア学会分類 211
脳血管攣縮 187
脳室ドレナージ 191
脳室腹腔短絡術 193
脳脊髄液 178
脳脊髄液ドレナージチューブ 132
脳分離体外循環 135
野口分類 125
- は**
- バイオリン弓把持法 250
肺癌 125
排尿障害 94
バイパスグラフト機能不全 143
排便機能障害 94
廃用性障害 55
ハイリスク患者 25
バクテリアルトランスロケー
 ション 55
はさみ 262
針 264
針刺し事故防止の CDC ガイド
 ライン 24
非吸収性縫合糸 267
腓骨神経麻痺 161
鼻出血 233
非小細胞肺癌 125
非侵襲的換気療法 46
ビスホスホネート 171
ヒビテン® 液 245
表層切開創 SSI 61, 62
病理診断 161

鼻翼・鼻中隔炎症・潰瘍	233
ピンセット	262
フェノールアーモンドオイル	203, 204
フォルクマン拘縮	148
腹腔鏡下アプローチ	214
腹腔鏡下手術	215
腹腔鏡下胆嚢摘出術	111, 115
腹腔鏡下虫垂切除術	199
複雑骨折	146
腹部大動脈瘤	136
腹膜前アプローチ	214
不顕性骨折	165
不全骨折	147
普通穴	264
ブラ	120
ブレブ	120
ブロック療法	175
吻合部狭窄	89
噴門側胃切除術	84
米国医療安全ネットワーク	61

米国疾病管理予防センター (CDC)によるガイドライン	39
米国静脈経腸栄養学会	55
閉鎖式ドレナージ	247
ベッド上安静	17
変形性膝関節症	155
ペン・ホールディング法	251
縫合不全	89, 97
ポケット形成	209
補助化学療法	97, 98
ポビドンヨード	30, 245
ポリペクトミー	91

ま

末梢静脈栄養法	44
慢性硬膜下血腫	180
無鈎鑷子	262
無傷針	264
メーヨー剪刀	262
メス	261
モスキート鉗子	263

や

有鈎鑷子	262
幽門側胃切除術	84
幽門保存胃切除術	84
癒着性イレウス	99
腰椎椎間板ヘルニア	172
ヨーロッパ静脈経腸栄養学会	55
予防的抗菌薬	31, 64
予防的ドレナージ	246

ら

ラビング法	29
リスクファクター	15, 18
リスター鉗子	263
硫酸アルミニウムカリウム・タ ンニン酸水溶液	203, 204
良肢位	254
レーザー療法	204

わ

ワタ包帯	255
------	-----